



地域で支えあう!

年をとっても安心してくらせる地域全体会

「ふれあいの居場所づくりを考える」～気軽に集まる地域の居場所～

10、11月に開催された地区別交流会の中で、住み慣れた家や地域で暮らし続けるためには、「となり近所の声かけやあいさつ」、「あつまれる場所があるといい」という意見が多くありました。家から出ること・人と話すことは、筋力低下予防や認知症予防としてとても大切なことです。そこで、あらためて地区で集う大切さ、その具体的な方法について、この機会にみんなで考えましょう!

日時 2月21日(木)
13時～16時
場所 洞爺湖文化センター
参加費 無料
申込み 2月15日(金)までに
地域包括支援センター
(☎76 4822)へ

講演 「いつまでも生き活きと地域で生きていくために
～人間関係・居場所・存在感～」
講師 NPO法人シーズネット 副理事長 奥田龍人氏

「シーズネット」とは?
住民とともに社会参加する「役割づくり事業」を通して、シニア人生を安心して豊に過ごすための活動に対する支援を行う札幌市の団体です。
【活動の例】・見守り支援・地域交流サロンの育成・高齢者の住まい相談など

実践発表 「安平町花園町内会ふれあいサロンについて」
発表 安平町福祉協力員 小笠原愛子氏

報告 「年をとっても安心して暮らせる地域
地区別交流会報告」
報告 洞爺湖町地域包括支援センター 鎌田智子氏

交流会 「ふれあいの居場所づくりを考える
(地区別交流会)」

主催：洞爺湖町(地域包括ケア会議・介護予防講演会合同開催)

送迎バスが出ますので、申込みの際に乗車場所を伝えてください。

ふれあい交流会に参加しませんか

ふれあい交流会は、町内にお住まいのひとり暮らしの高齢者に参加していただき、交流とふれあう機会の提供と促進を図るとともに、健康で生きがいある暮らしが送れるよう願って、虻田・洞爺地区でそれぞれ開催しています。

交流会では、簡単なゲームや軽い体操を行ったり、みんなでいっしょにボランティアさん手作りの昼食を味わいながら、お互いの近況を語り合うなど楽しいひとときを過ごします。

引きこもりがちになり孤立していませんか? 「友達がいない...」ひとりでの参加がちょっと心細い...」という方でも大丈夫。初めての参加、大歓迎です。

自力で参加できない方にはボランティアの送迎も行っています。

開催 5月から11月までの毎週水曜日、10時から12時30分頃まで(参加者は隔週の利用になります)

会場 健康福祉センターさわか

参加費 1回200円(食事の材料代として承ります)

対象者 町内にお住まいのひとり暮らしの方で次の年齢の方が対象です。

・男性 昭和18年3月31日まで(70歳以上)

・女性 昭和13年3月31日まで(75歳以上)

なお家族と同居等であっても、世帯の状況により参加できる場合がありますので気軽にご相談ください。

3月29日までに、洞爺湖町社会福祉協議会(☎76 4363)へ申込みください。

注意 洞爺地区は通年開催しており、対象者には別途、個人通知を差し上げています。詳細は、社協洞爺支所(洞爺ふれ愛センター内、☎82-5185)へ。

虻田地区ではボランティアを募集します
「虻田地区ふれあい交流会」をサポートしていただけるボランティアを募集しています。
ひとり暮らしの高齢者の皆さんが楽しく参加できるよう、送迎や食事の支度などお手伝いをしていただけませんか。特に送迎ボランティアさんを募集しています。

詳しくは、洞爺湖町社会福祉協議会(☎76 4363)へ連絡ください。メールアドレス toyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jpへ。